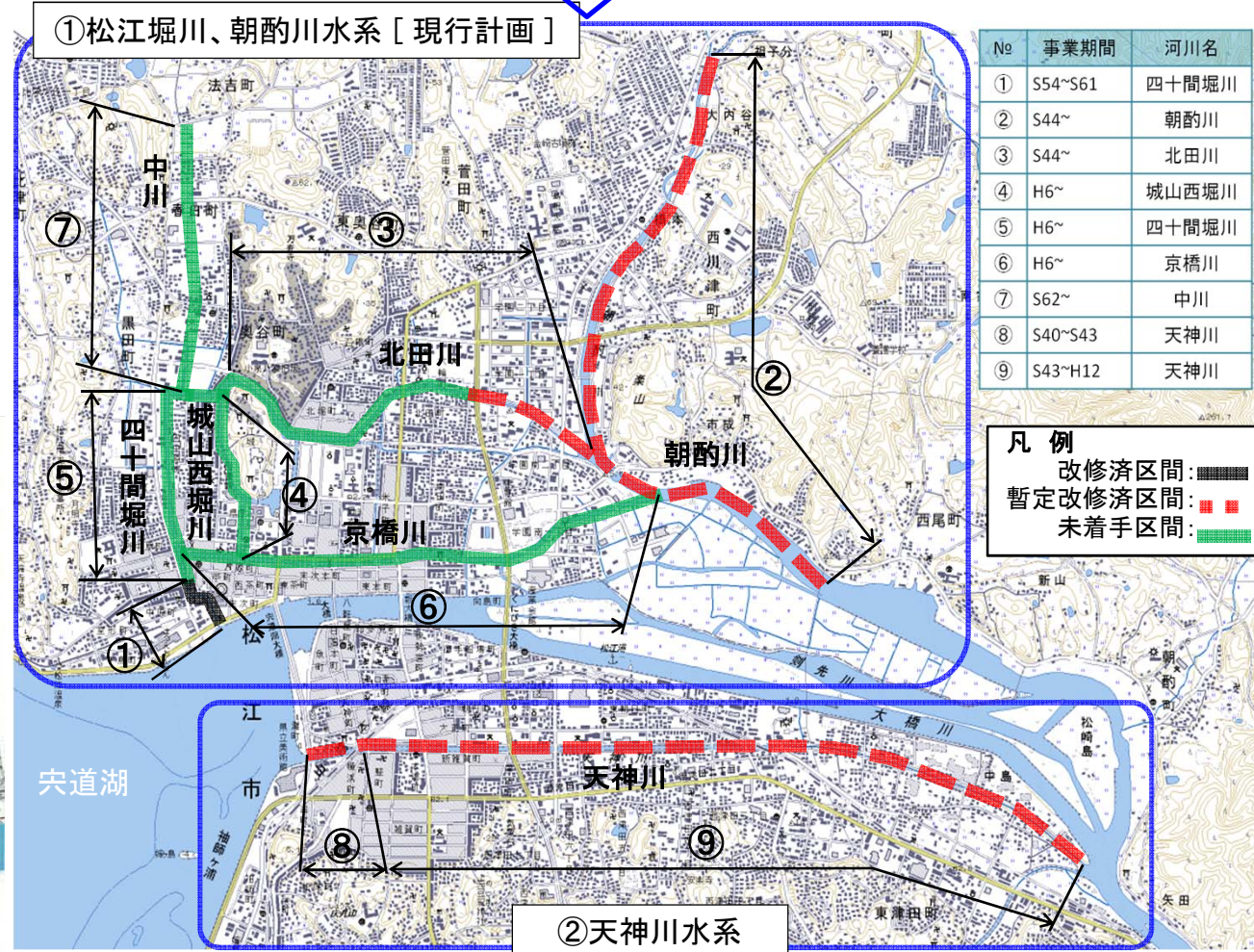
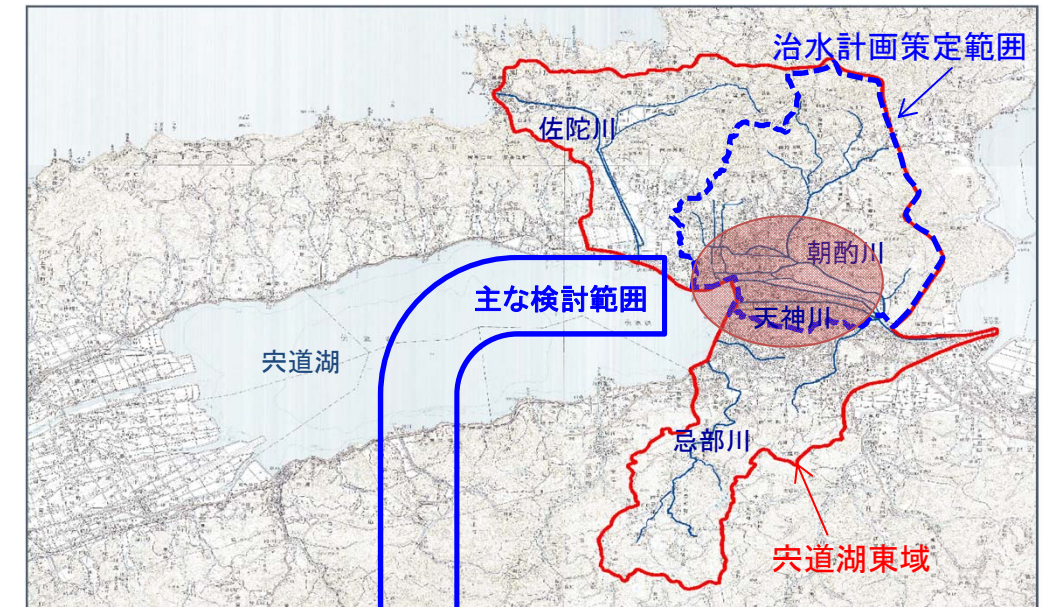
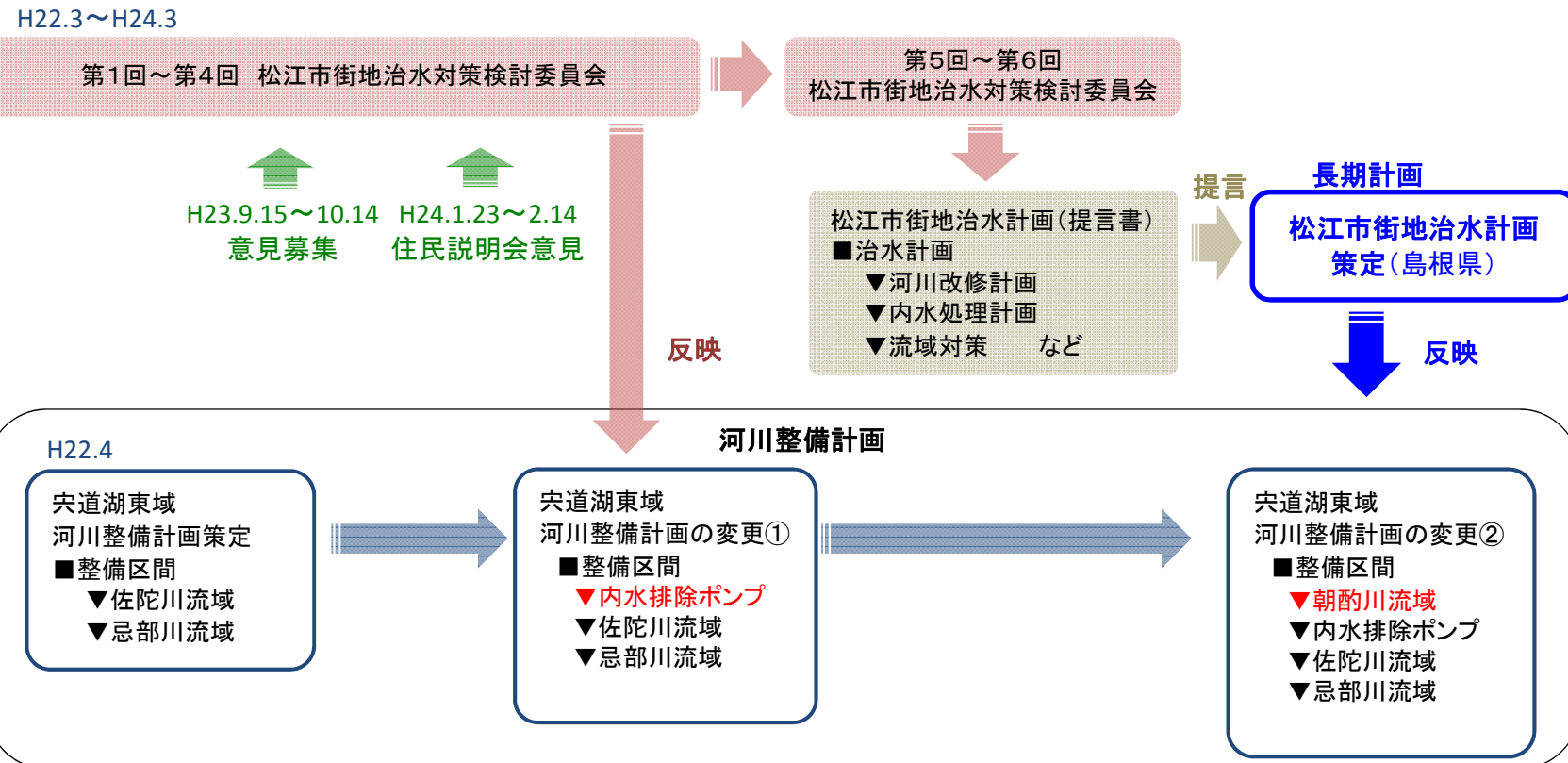


検討委員会の流れと検討項目

- 検討委員会では、市街化の進んだ土地利用状況も考慮した河道整備や内水ポンプの設置とあわせて、上流に既にあるため池や洪水調整池などを改良して一時的に雨水を貯める施設の整備やソフト対策も含めた「総合的な治水対策」を検討しています。
- 第1回から第3回検討委員会を経て松江堀川の治水計画(案)についてとりまとめ、地域住民の意見を参考にするため、計画(案)に対して平成23年9月から10月にかけて意見募集を実施しました。
- さらに、松江堀川治水計画(案)について住民の理解を深めてもらうとともに直接意見を聴くために、平成24年1月～2月にかけて市内4箇所で開催しました。
- 第4回検討委員会では、松江市街地の治水計画のうち、**天神川の治水計画**、**内水処理計画**などについて、検討・評価を行い、委員会としての方向性を確認しました。
- このうち、**上追子川の排水ポンプ**については、大橋川改修事業にあわせ、一体的な整備が必要となるため、**最終的には委員会提言に盛り込むことを前提**に早期実施に向けて別途検討を進めます。
- 第5回検討委員会では、**これまでの検討結果の中間的なまとめ**と、**松江堀川治水計画の検討**、および**下水道(雨水排水)整備やソフト対策**などについて検討します。
- 次回検討委員会では、**松江堀川治水計画の総合評価および全体を通しての総合的な治水対策**の取りまとめを行います。

松江市街地治水計画策定フロー



松江市街地内水対策(案)(国・県・市)

